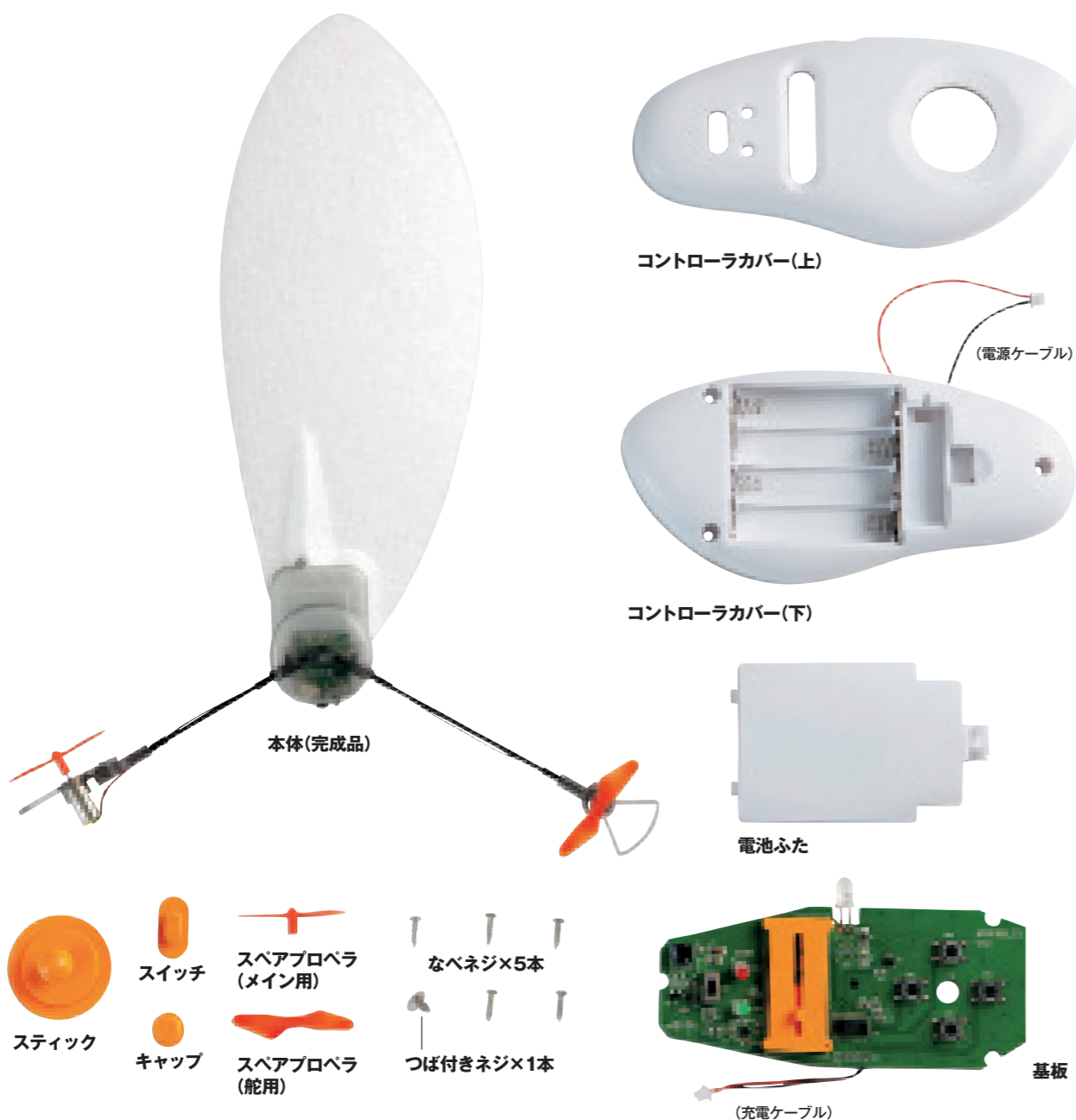


ふろくの組み立て方

飛ばし方ガイド→8ページ
組み立て所要時間：約15分

入っているもの



●このふろくに使われている部品の材質

つばさ(白)：EPP
モーターカバー、本体カバー(黒透明)：ABS
プロペラ、スイッチ、スティック、スライダ、ガイド、キャップ(オレンジ)：ABS
コントローラカバー、電池ふた(白)：ABS
ネジ、接点金具(銀)：鉄
カーボンロッド(黒)：カーボンファイバー

※ 不用になったときは、各自治体の決まりに従って処分してください。

●用意するもの

ブラスタドライバー、新品の単四形アルカリ乾電池4本

●ネジどめの注意

ふろくに使われているネジは、プラスチックにみぞを刻みながら入れていくタイプ。ネジどめに使うドライバーは、JIS規格のNo.1のドライバーが最適。ネジをとめるときは、ドライバーをネジにしっかり垂直に押し付けながら回す。基本は押し力が7、回す力が3といわれる。精密ドライバーは回しにくいので、グリップ径が2cm くらい的小型ドライバーを使う。

【安全上の注意】 ふろくを組み立てる前によくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。

必ずお守りください。

ふろくはリチウムポリマー電池およびアルカリ乾電池を使用します。誤使用すると発熱・破裂・液漏れが起こる危険がありますので、使用上の注意と併せて下記のことを必ずお守りください。

▲ 危険

- リチウムポリマー電池には、危険を防止するためのガス排出弁や保護機構および回路などが組み込まれています。これらを損なうと、電池の漏液、発熱、破裂、発火等や、感電の原因となりますので、ふろくをご使用の際は以下のことを必ずお守りください。
- ・分解、改造をしない。
- ・投げつけたり、高所から落下させるなど、強い衝撃を与えない。
- ・尖ったもので刺したり、かたいもので叩いたり踏みつけたりしない。
- ・水、海水、ジュースなどの液体で濡らさない。
- ・ストーブなどの熱源や、高温になるもののそばに放置しない。
- ・火の中へ投入したり、ホットプレートなどで加熱しない。
- ・電子レンジや高圧容器などに入れない。
- ・静電気が発生する場所で使用しない。
- ・直接、電源コンセントに接続したり、付属の充電器(コントローラ)以外で充電しない。
- ・自動車のダッシュボードや窓際など直射日光の当たる場所、炎天下の車内など、高い温度になる場所で充電しない。
- ・充電や放電中に、可燃物を上に載せたり、覆ったりしない。
- ・充電器や機器に接続するときうまくつながらない場合は無理に接続しない。
- ・充電時、所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を停止する。
- ・プラス端子とマイナス端子とを金属で接続しない。
- ・端子に直接ハンダ付けをしない。また、他の金属(ネックレス、ヘアピンなど)と接触させない。
- ・電池が漏液したり、異臭がするときには、直ちに火気より遠ざける。
- ・使用、充電、保管時の異臭、発熱、変色、変形、その他、今までと異なることに気づいたときは、使用をすぐにやめる。

▲ 警告

- ふろくは乳幼児の手の届くところに置かないでください。
- ネジなど、小さな部品があります。乳幼児が誤って飲み込まないように注意してください。窒息などの危険があります。また、3歳未満のお子さまには絶対に与えないでください。
- 電池が漏液して液が目に入った場合は、こすらずにきれいな水で十分洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。放置すると液により目に障害を与える原因になります。
- ご使用済みの電池は一般家庭ごみとして絶対に捨てず、必ず各自治体の決まりに従って処分してください。捨てられた電池が収集の際に破壊されてショートし、発火・発煙の原因になるおそれがあります。

▲ 注意

<使用上の注意>

- 使用前に使い方と安全上の注意をよく読んでから実験してください。
- ふろくは屋内用です。屋外では使用しないでください。
- とがった部品の取り扱いには十分注意してください。
- ぬれた手でふろくの電源スイッチやケーブルにさわらないでください。
- 使用する前にふろくに破損しているところがないか確認してください。また、破損していた場合は使用しないでください。
- ふろくは翼を回転させて飛行します。使用時は頭や顔に向けて飛ばさないでください。また、まわりに人がいないことを確認してから飛ばしてください。
- 回転中の本体およびプロペラには触れないでください。けがや故障の原因となります。
- ふろくが家具や壁、天井などにぶつかりそうになったら、飛行をやめてください。家具等が破損したり、けがをするおそれがあります。
- 安全のため、使用中に破損・変形した部品は使用しないでください。
- 使用後は必ず、ふろくの電源スイッチをオフにしてください。思わぬ事故の原因になるおそれがあります。
- ふろくを不安定な場所に設置したり、保管したりしないでください。

<充電式リチウムポリマー電池>

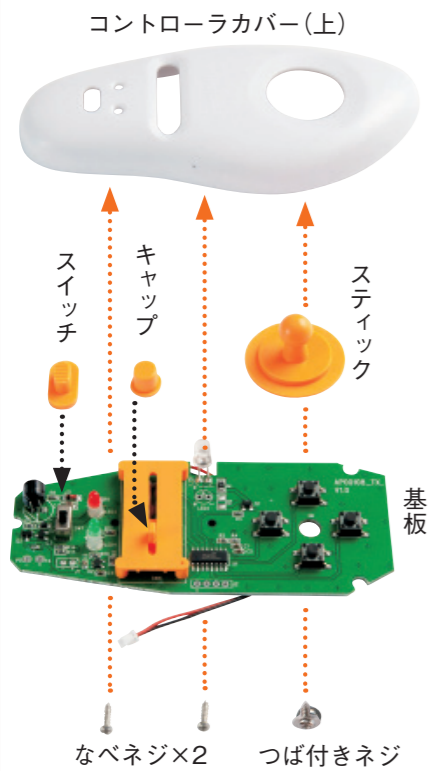
- 電池の充電方法については、当該ページ(17ページ)をよくお読みください。
- 電池の充電温度範囲は0℃～45℃です。この温度範囲以外での充電は電池を発熱、破損させる原因になるおそれがあります。
- 端子部を汚したり、水などで濡らしたりしないでください。
- 端子部の穴にゴミや砂など、異物が入らないようにしてください。
- この製品および内蔵の電池本体は防水構造になっていません。
- 電池のご使用および保存温度範囲は-20℃～60℃です。この温度範囲以外での使用・放置・保管はしないでください。充電を漏液させる原因になるおそれがあります。
- 初めてご使用の際に、異臭、発熱、その他異常と思われるときは、使用せずに18ページに記載のお問い合わせ先までご連絡ください。
- 電池は出荷前に若干量の充電をしておりますので、動作確認にお使いください。動作確認ができない場合や、通常の使用には専用充電器で充電してからお使いください。
- 長期間使用しない場合は、使用後充電をしないで保管してください。
- 充電開始約30分経過後、もしくは満充電されると、安全のため自動的に充電がストップする構造になっていますが、本誌に記載している充電時間以上に充電器を接続することは避けてください。
- 電池が漏液して液が皮膚や衣服に付着した場合は、直ちにきれいな水で洗い流してください。皮膚がかぶれたりする原因になるおそれがあります。

<単四形アルカリ乾電池>

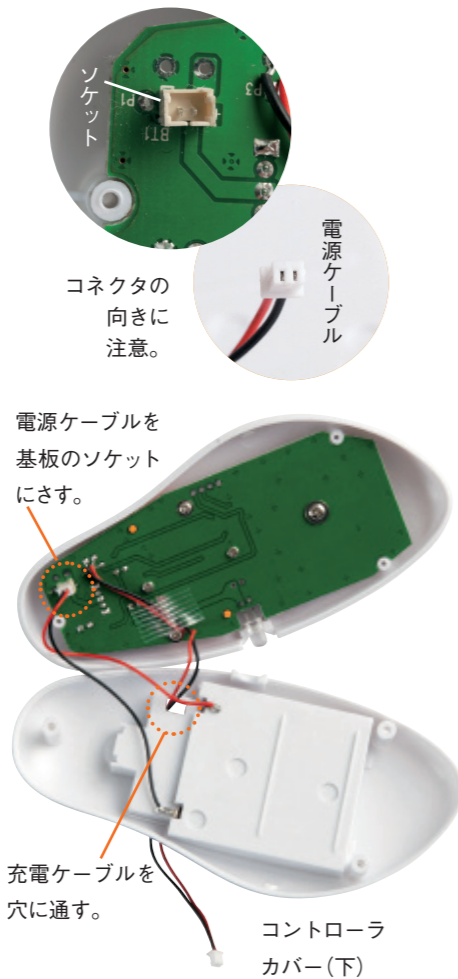
- 使用する乾電池の取扱説明書をよくお読みください。
- ニッカド電池等の充電式電池、ならびにニッケル電池は使わないでください。
- プラス・マイナスを正しくセットしてください。
- ショートさせたり、充電・分解・加熱したり、火や水の中に入れてはしないでください。
- 万一、電池から漏れた液が目に入ったときは、すぐに大量の水で洗い、医師に相談してください。皮膚や服についた場合は水で洗ってください。
- 使用後は電池を外してください。
- 新しい電池と古い電池、いろいろな種類の電池を混ぜて使わないでください。

コントローラを組み立てる

1 スイッチ類を基板に取り付け、コントローラカバー（上）にネジどめする。

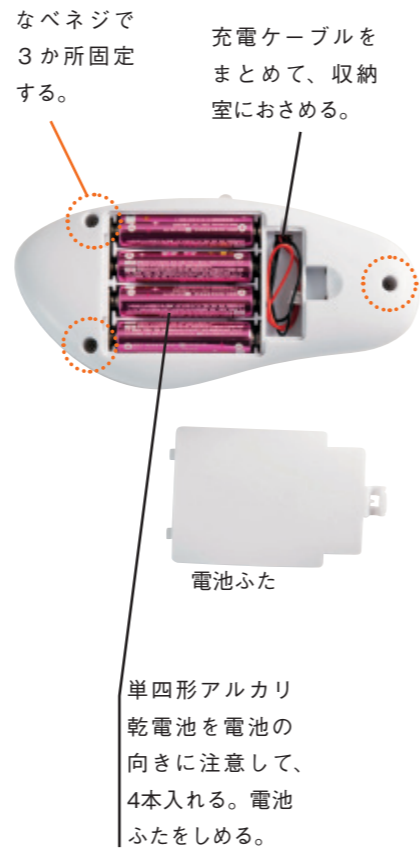


2 導線を処理する。



3 コントローラカバーをネジどめする。

※線をはさみこまないように注意。

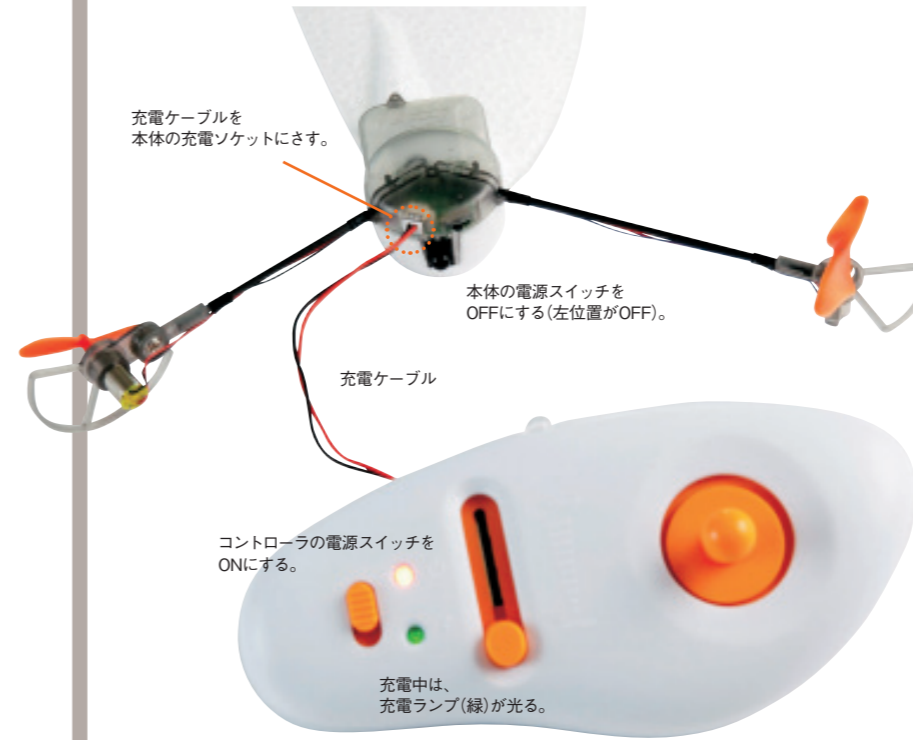


4 完成

電源スイッチを入れて、電源ランプが赤く光ることを確認する。



充電する



1 コントローラの充電ケーブルを、本体のソケットにさす。カチッとさしこめればOK。端子が下側についているので、向きに注意すること。

※充電は本体(種の内部)に内蔵されている。



2 コントローラの電源スイッチを入れる。充電中はコントローラの充電ランプ(緑)が点灯。30分でオートオフになり、60%程度充電できる。

※1回分の充電で十分遊べるが、続けて2回やるとフル充電になる。

3 コントローラの充電ランプ(緑)が消灯したら、スイッチをOFF。充電ケーブルをしまう。

【注意】

- 充電はまわりにも何もなく、目の届くところで行ってください。
- 充電は必ず付属の充電器(コントローラ)を使用してください。
- 充電しないときは、本体から充電ケーブルを外してください。
- 充電中に次の異常が起こったときは、すぐに充電をやめて、ケーブルを外してください。
 - ・コントローラの充電ランプ(緑)が点灯しない。
 - ・30分以上充電してもコントローラの充電ランプ(緑)が消灯しない。
 - ・異常に発熱する。
 - ・異臭がする。
 - ・煙が出ている。
 - ・本体の種(電池内蔵)部分がふくらんでいる。



スペアプロペラの取り付け方

本体のプロペラが破損した場合は、スペアプロペラを取り付けよう。

1 モーターをしっかりと固定して、まっすぐ上に引き抜く。



2 モーターの軸をプロペラの中心穴にさし、平らな机などにまっすぐ押し付ける。

